

森鮮やかな手綱さばき

東都学生馬術で優勝に貢献

東都学生馬術大会が4月4日から6日までJR

A馬事公苑で行われ、専大は複合馬術競技(馬場

・障害)で優勝、東都学生トーナメント競技会でも優勝に輝いた。

新チームで臨んだ試合ではあったが、それぞれが安定した成績を収めた。中でも、エース・森裕悟(商2

・関東第一高)は鮮やかな

写真Ⅱは鮮やかな

騎乗で人馬一体に。チームに大いに貢献した。複合馬術競技では個人2位の好成績を挙げた。

この成績に対し、富沢

健悟監督は「結果は良かったが、内容には満足していない。皆、良いモノ」を持っているのだから、

試合でも実力を発揮出来るようもっと練習してほしい」と選手たちの更なる飛躍を期待する。大きな可能性を秘めた新生馬術部は、今走り始めた。

(山室 綱寛・文3)

